

保坂智先生 主要業績一覽

1971 (昭和46) 年

「寛文七年加賀藩検地反対騒動の検討」(深谷克

己・吉武佳一郎共著) (『民衆史研究』9号 民

衆史研究会)

1976 (昭和51) 年

「近世後期鉄山労働者に関する一考察」(『史観』

93冊 早稲田大学史学会)

1978 (昭和53) 年

「天保期南部藩における家臣団の動向」(北島正

元編『幕藩制国家解体過程の研究』吉川弘文

館)

【昭島市史】 昭島市

1979 (昭和54) 年

浅見隆・保坂「慶応三年但馬国久美浜代官所石

代納維持訴願闘争に関する史料紹介」(『民衆史

研究会会報』13号 民衆史研究会)

1980 (昭和55) 年

青木虹二編『編年百姓一揆史料集成』5巻(補

編)

青木虹二編『編年百姓一揆史料集成』6巻(補

編)

「南部藩の諸闘争と藩政」(百姓一揆研究会編

「天保期の人民闘争と社会変革」上 校倉書房)

1981 (昭和56) 年

青木虹二編『編年百姓一揆史料集成』7巻(補

編)

青木虹二編『編年百姓一揆史料集成』8巻(補

編)

「一揆と打ちこわし」浅見隆と共著(『一揆』2

巻 東京大学出版会)

「義民伝承の形成と展開」「一揆のやりかたあれ

これ」「一揆と私年号」(『歴史への招待』19巻

日本放送出版協会)

1982 (昭和57) 年

青木虹二編「編年百姓一揆史料集成」9巻(補

編)

青木虹二編「編年百姓一揆史料集成」10巻(補

編)

1983 (昭和58) 年

青木虹二編「編年百姓一揆史料集成」11巻(補

編)

「越後佐渡農民騒動」の成立と意義」(越後佐

渡農民騒動(復刻版) 青史社)

報告「義民伝承と顕彰」民衆思想研究会 於群

馬県

1984 (昭和59) 年

青木虹二編「編年百姓一揆史料集成」12巻(補

編)

「百姓一揆における個と集団―南部藩三閉伊一

揆のばあい」(歴史公論) 9月号 雄山閣)

「年表日本歴史」4巻 筑摩書房

1985 (昭和60) 年

青木虹二編「編年百姓一揆史料集成」13巻(補

編)

「義民年代表1」(塔影) 18集 本郷高校)

報告「一揆」について」民衆思想研究会 於

早稲田大学

1986 (昭和61) 年

青木虹二編「編年百姓一揆史料集成」14巻(補

編)

書評「青木美智男「文化文政期の民衆と文化」

(歴史評論) 438号)

「義民年代表2」(塔影) 19集 本郷高校)

1987 (昭和62) 年

「義民年代表3」(塔影) 20集 本郷高校)

「義民群像1―12」(歴史評論) 441―452号)

「百姓一揆―徒党の形成と一揆の有様」(歴史

と地理) 388号 山川出版社)

「義民―伝承・顕彰の意味」「車連判」〔週刊朝
日百科日本の歴史〕81号 朝日新聞社)

1988 (昭和63) 年

青木虹二編「編年百姓―揆史料集成」15卷 (補
編)

青木美智男・斎藤純共著「世界と日本の歴史」

8巻 (大月書店)

「年表日本歴史」5巻 筑摩書房

「盛岡藩における一揆―天保期を中心に」(深谷

克己研究代表「日本中・近世一揆史総合年表の

作成)

1989 (平成元) 年

「一揆・騒動と女性」〔歴史評論〕467号)

「竹槍と旗について―高崎五万石騒動を中心に」

〔群馬評論〕40号 群馬評論社)

「百姓一揆と民衆」(村上直編「日本近世史研究

事典」東京堂出版)

講演「五万石騒動の行動様式」五万石騒動

百二十周年記念シンポジウム 於高崎市

報告「越訴について―百姓一揆における行動、

組織の再検討の一環として」早稲田大学史学

回大会 於早稲田大学

1991 (平成3) 年

青木虹二編「編年百姓―揆史料集成」16巻 (補

編)

「内憂外患の危機感はいつから生まれたか」(青

木美智男・保坂共編「争点日本の歴史」8巻

新人物往来社)

報告「義民物語の類型と変遷」日韓シンポジウ

ム 於ソウル市

1993 (平成5) 年

青木虹二編「編年百姓―揆史料集成」17巻 (補

編)

「百姓一揆―その虚像と実像」(辻達也編「日本

の近世」10 中央公論社)

「幕府の天保改革はなぜ失敗したのか」「義民誕

生の時期と条件」(青木美智男・保坂共編)「新視点日本の歴史」5巻 新人物往来社)

「百姓一揆」(『岩波講座日本通史』13巻 岩波書店)

1994(平成6)年

「百姓一揆の構造と御百姓意識」「天保期の一揆と大塩の乱」「開国と経済変動」「世直しと御一新」(杉仁・紙屋敦之・酒井右二・湯浅隆・斎藤善之・保坂著)『日本の近世』 梓出版社)

1995(平成7)年

「義民物語の類型と変遷」「義民歌舞伎の成立と影響」(『東アジアの近代移行と民衆』 アジア民衆史研究会)

1996(平成8)年

青木虹二編『編年百姓一揆史料集成』18巻(補編)

「一七世紀後半岡山藩における徒党」(深谷克己研究代表)『岡山藩の支配方法と社会構造』)

「近世前期の『徒党』―岡山藩の事例を中心に」(『岡山藩研究』20号 岡山藩研究会)

「佐倉惣五郎」(五味文彦編)『日本史重要人物101』新書館)

岩木謙一「民衆社会と一揆」へのコメント」

(歴史教育者協議会編)『前近代史の新しい学び方』 青木書店)

1997(平成9)年

青木虹二編『編年百姓一揆史料集成』19巻(補編)

「百姓一揆研究文献総目録」三一書房

「日本列島の景観は変わった」(村に生き、村をこえて)「文字を読む民衆」「百姓は「おおみたから」と読む」(十菱駿武・荒木敏夫・木村茂

光・池亭・紙屋敦之・小松裕・大門正克・加藤哲郎・保坂著)『日本史のエッセンス』 有斐閣)

「滋賀県百姓一揆年表」(『国史館史学』5号 国史館大学史学会)

1998 (平成10) 年

講演「義民の類型と物語の構成」第2回全国

義民サミット 於愛媛県日吉村

1999 (平成11) 年

「義民物語の構造」(岩田浩太郎編「社会意識と

世界像(民衆運動史2巻)」青木書店)

2000 (平成12) 年

「百姓一揆の作法」(保坂編「一揆と周縁(民衆

運動史1巻)」青木書店)

講演「佐倉宗吾と義民」歴博フォーラム 於

佐倉市歴史民俗博物館

報告「一揆・義民・物語」シンポジウム「地

鳴り山鳴り―民衆のたたかい300年」於佐倉市

歴史民俗博物館

講演「全国の義民、関東の義民」第4回全国

義民サミット 於群馬県月夜野町

2002 (平成14) 年

「百姓一揆とその作法」吉川弘文館

「近世初期の義民」(「国士館大学人文学会紀要」

35号 国士館大学人文学会)

2003 (平成15) 年

講演「三閉伊一揆と田野畑村」第7回全国義

民サミット 於岩手県田野畑村

2004 (平成16) 年

深谷克己監修、齋藤純・保坂編「百姓一揆事典」

民衆社

「近世義民年表」吉川弘文館

2005 (平成17) 年

「近年の義民顕彰」(「本郷」56号 吉川弘文館)

講演「近江の義民と天保一揆」第9回全国義

民サミット 於野洲市

研究ノート「義民の数量的考察」(「国士館史学」

11号)

2006 (平成18) 年

「百姓一揆と義民の研究」吉川弘文館

講演「東北の一揆・義民―一揆史における東北」

福島県講座

2007 (平成19) 年

「百姓一揆と暴力」〔歴史評論〕688号)

報告「百姓一揆と義民研究の現状」 全国義民

顕彰連絡協議会創立十周年記念総会 於大田区

善慶寺

2010 (平成22) 年

「階級闘争史から民衆運動史(社会闘争史)

へー「仁政」と「御百姓意識」の発見を中心に」

〔深谷克己近世史論集4民衆運動と為政〕校

倉書房)

2012 (平成24) 年

「江戸時代の「義民」とはどんな人たちです

か?」〔日本歴史〕764号)

2013 (平成25) 年

講演「一揆・義民史の中の越後、そして与茂七」

全国義民集会 於新潟県新発田市

2014 (平成26) 年

講演「一揆史の中の山中一揆」美作国建国

1300年真庭からの挑戦 於岡山県真庭市

○項目執筆の辞書類

国史大辞典 角川日本史辞典 近世人の事典 朝日

人物事典 岩波日本史辞典

山川日本史辞典 小学館日本史大辞典 明治史辞典

史籍解題辞典